

経営比較分析表 / 団体全体 (令和3年度決算)

兵庫県 朝来市

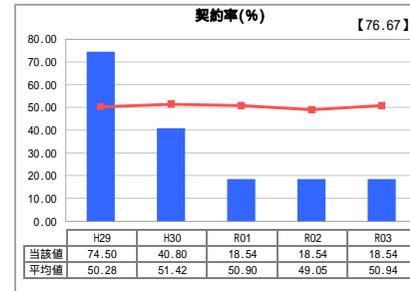
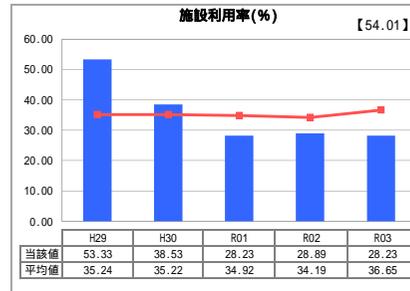
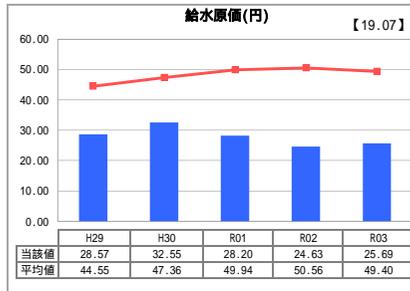
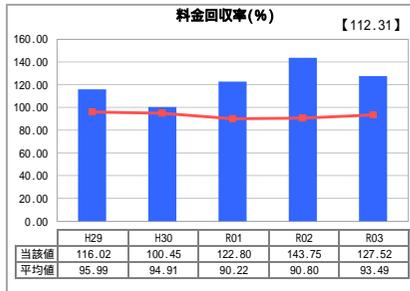
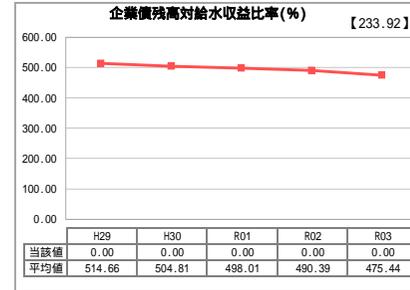
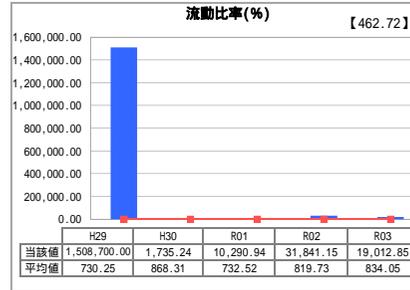
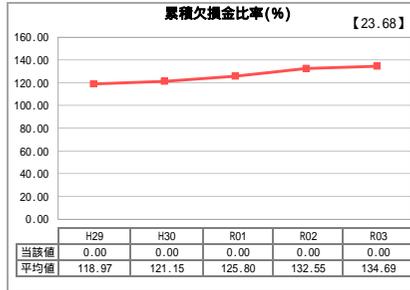
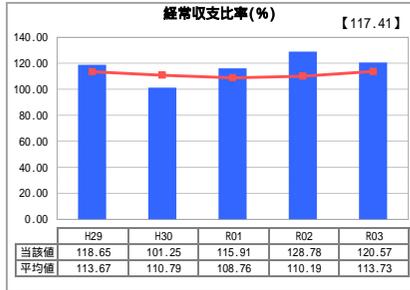
【事業概要】

業務名	業種名	現在配水能力(合計)(m ³ /日)	類似団体区分	施設数	1日平均配水量(m ³)
法適用	工業用水道事業	3,500	極小規模	2	988
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	給水先事業所数	契約水量(m ³ /日)	管理者の情報	
-	99.8	10	649	非設置	

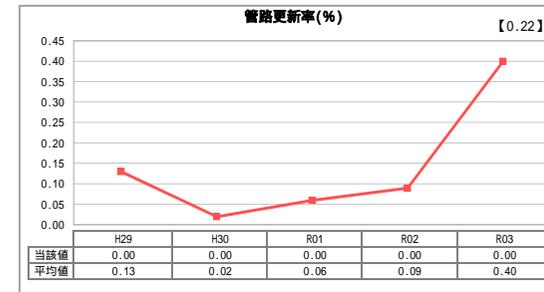
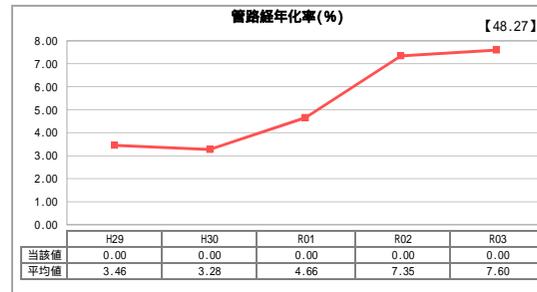
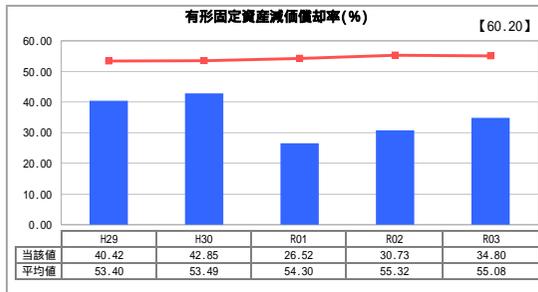
グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

本市の工業用水道事業は、事業規模が小さいため一企業の業績で経営が大きく影響を受けるものの、企業債の借入がないため比較的経営は安定している。

2. 老朽化の状況について

工業用水道施設の供用開始は、昭和61年度であり管路等については耐用年数を経過していないが、水源地などの基幹構造物が老朽化しているため計画的な更新を行う必要がある。

全体総括

本市の工業用水道事業は、今後の施設の老朽化に対応するため計画的な更新を行う必要がある。また、施設規模の適正化及び経営の効率化によりコスト削減を推進し健全経営に努めていく。